

News Release

日本旅行ニュース 2023

2023年4月10日



「一般社団法人ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム」への参画について ～ 脱炭素社会実現に向けた仕組みづくりをきっかけに地域資源の保全につなげる ～

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小谷野悦光)は、「ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム(英文名:Natural Capital Credit Consortium、以下 NCCC)」(理事長:馬奈木俊介)の一般社団法人化に伴い、賛同企業として活動に参画することとなりました。脱炭素社会実現に向けた仕組みづくりをきっかけに、観光産業の基盤である地域資源の保全につながる取り組みを加速します。



Natural Capital Credit
Consortium



日本におけるカーボンクレジット市場は、国が認証する J-クレジットを中心に年々発行数が増加しており、さらに、経済産業省が推進する GX リーグでは、参加企業による排出量取引(GX-ETS)の実施に向けたルールメイキングが進められています。

NCCC では、カーボンクレジット市場の活性化による脱炭素社会の実現を目指し、自然資本による CO₂ 吸収量をクレジット化することを目指しており、参画企業と連携し、日本のグリーントランスフォーメーション分野におけるカーボンクレジット市場の活性化を通じて、脱炭素社会の実現に貢献していくものです。NCCC の基本構想の趣旨は、当社の取り組みの方向性と合致するものであり、この度、「一般社団法人ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム」の一般社団法人化に伴い参画することとなりました。

▼ 一般社団法人ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム 公式サイト

<https://www.natural-capital.jp/>

日本旅行では、旅行における鉄道移動(新幹線・特急列車)で排出される CO₂ 相当量をオフセットし実質ゼロにする「JR セットプラン Carbon-Zero」を展開しております。2023年4月現在、全国 21 道県で展開しており、脱炭素をきっかけに観光産業の基盤である地域資源への配慮を意識させることで、お客様自身の行動変容を促し、「地域の社会課題の解決」につながる取り組みとして推進しています。

この度、他の賛同企業等と共に脱炭素社会実現に向けた仕組みづくりに参画し、気候変動への対応をはじめとする地球環境保護の活動をより深度化させることで、上記の取り組みを加速化させていきます。

▼ 日本旅行「JR セットプラン Carbon-Zero」

<https://www.nta.co.jp/kokunai/sdgs/carbonzero/>

SDGsここからスタート!
脱炭素社会への3ステップ!

地球を守ってくれてありがとう

STEP 3 CO₂を実質ゼロに!
J-クレジットでカーボン・オフセット!
「Carbon-Zero」オプション代金でお客様のご旅行エリアの自治体・企業が保有するJ-クレジットを購入し、ご自身の旅行の移動により排出されるCO₂を埋め合わせ(オフセット)する仕組みとなっています。
※票によりJ-クレジットの契約の有無・購入時期が異なります。お客様の旅行エリアに購入できるJ-クレジットがない場合は近隣県のクレジットを購入いたします。

STEP 2 森を守ろう!
森林保全に貢献しよう!
森はCO₂などの温室効果ガス(二酸化炭素)を吸収して酸素に変えてくれます。J-クレジット(森林クレジット)を購入することは、地域の森林整備を応援することにつながります。

STEP 1 移動をエコに!
旅行で排出されるCO₂をなるべく少なく!
移動に利用する交通機関も二酸化炭素(CO₂)を排出します。その中でも鉄道は他の交通機関と比べ相対的にCO₂排出量が少なく、マイカーや航空機の約1/4です。

鉄道はやさしい乗り物なんだよ!

豊かにな

CO₂ 吸収

CO₂ 排出

CO₂ neutral

SDGs
Tourism for Tomorrow
「おもいやり」と「きずな」で
今、ツーリズムにできることを。

日本旅行は、「人」「風景」「文化」という『観光資源』の保全を通じ、持続可能な未来の社会・地域に貢献する取り組みを行っています。

<https://www.nta.co.jp/houjin/SDGs/>

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社日本旅行

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12 階